

砺 広 組 第 3 3 号
令和 7 年 1 1 月 2 1 日

総務大臣 林 芳正 殿

砺波広域圏事務組合
管理者 夏野 修

事後評価報告書（再評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日 : 令和 3 年 1 1 月 2 5 日
(2) サービス開始日 : 令和 3 年 1 1 月 2 5 日

2. 目標達成状況（累計）

指 標	目 標 (目標年度)	(実績値/目標値)				
		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
家庭用 Wi-Fi	950 (令和 7 年度)	180/100	435/400	715/700	988/850	1,124/950 (9 月末時点)

(参考)

提供可能回線数	利用回線数				
	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
3,367 回線	180	435	715	988	1,124 (9 月末時点)

3. 目標達成に向けて実施した取組

- ・ 指定管理者であるとなみ衛星通信テレビ(株)のホームページでのサービス情報の掲載の他、SNS や WEB 広告を活用し、若い世代の方に積極的に PR 活動を行った。
- ・ 営業社員だけではなく、営業業務委託人員も追加を行い、加入促進のための訪問活動を行った。
- ・ 地域ごとに対象を選定し、同軸ケーブルによる既存回線の停止期限を通知したうえで、光ファイバー（FTTH）回線への切り替えを順次実施するとともに、新たなインターネット接続の追加を行った。
- ・ 光サービスの普及促進を目的として、新規加入者及び既存サービス利用者の光回線への移行を支援するため、工事費の無料キャンペーンを実施した。

4. 評価

・ 家庭用 Wi-Fi について

令和 7 年 9 月末時点において当初の計画を達成した。

今後においても引き続き、光サービスの一層の普及拡大を目指し、利用環境の整備及び利便性の向上に取り組むことにより、地域における情報通信基盤の充実を図ってまいりたい。

・ 利用回線数について

令和 7 年 9 月末時点における利用回線数は 1,124 回線であり、対象地域における高齢世帯へのサービス周知が十分でなかったことから、さらなる普及の余地がある状況である。

今後は、高齢世帯を含む各世帯における活用事例等を積極的に周知することにより、加入世帯数の増加と回線利用率の着実な向上が見込めると考えている。